SLAVE GIRLS

Promiscuous girls

STAR☆S

おとこじゅく
ななしのいぢ For Adult Only

成人向

このあたりよ
不穏な気配を感じるのは

何この気配・・
妖魔とも違う・・・
新たな敵？！

つべこべ
言わずに！
さっさと
片付けて帰りましょう！

っていうか
夜の学校・・・
あたしこういうの
苦手なんだよ～

そうだな！

ウニョ！

な・・
なんなんだ・・
こいつら・・・？

ウニョ！

いや～っ！

きゃ～っ！

やめろ！

や・・
やめてくれ・・・っ

悲鳴だっ・・・！

どこから？

上から・・・・
屋上？

急ぐわよ！

ここよ！

ああっ！

ウラヌス！
ネプチューン・・・・・！

ひ・・ひどい！

ヌチュ
ヌチュ！

ズボッ！

ズボッ
ズボッ！

グチュ
グチュ！

クリクリ

ヌチュ
ヌチュ！

ヌチュ
ヌチュ！

ビーナス・・
ジュピター！

お前たち・・
早く逃げろ・・

グチュ
グチュ！

あなた達・・・
逃げて・・・・早く・・

敵は・・

ヌチュ
ヌチュ！

ズボッ！

ズボッ
ズボッ！

んぐっ
んぐっ

クリクリ

ヌプッ
ヌプッ！
ズブッ！
ズブッ！
ズブッ！
ズブッ！
ズブッ！
ズブッ！
ジュポッ
ゴボッ
ゴボッ！
ジュポッ
ゴボッ
ゴボッ！
ジュポッ
んぐっ
んぐっ

いや～っ！

スリスリ

んーっ
んーっ

ジュポッ

ゴボッ
ゴボッ！

んぐっ

ヌプッ
ヌプッ！

ズブッ！
ズブッ！

ヌプッ
ヌプッ！

ゴボッ
ゴボッ！

ズブッ！
ズブッ！

んーっ
んーっ

ゴボッ
ゴボッ！

んぐっ

ゴボッ
ゴボッ！

ドピュッ！
ゴボッ
ゴボッ！
んぐっ
ドピュッ！
ドピュッ
ドピュッ！
んぐっ
ドピュッ！
ドピュッ
ドピュッ！
ズブッ！
ズブッ！

はー

あがっ！

はー
はー

ゲホッ
ゲホッ！

はー
はー

ゴボッ！
ゴボッ！

あがっ！

ゲホッ
ゲホッ！

はー
はー

ゴボッ！
ゴボッ！

はー
はー

ウラヌス！
ネプチューン！

ヒドイ・・・ッ！

なんなんだ
こいつら・・・

あわれな
もんだな！

・・・・。

・・・・。

タキシード仮面・
貴様ッ！

ヌプッ
ヌプッ！

ヌプッ
ヌプッ！

ズブッ！
ズブッ！

セーラー戦士
最強と言われた
ウラヌスと
ネプチューンが・・

穴という穴から
ザーメン垂れ流しながら
イキまくるとはな・・・

これは
いい肉便器に
なりそうだ・・・

ビーナス
ジュピター！
次は
おまえたちの番だ！

タキシード仮面！

まさか
あなたが？！

ビーナス！

きゃあぁぁぁ～っ

まずは
お前からだ！

うにょ
うにょ

ヌルヌル

うにょ
うにょ

うにょ
うにょ

ビリビリッ！

ヌルヌル

いや～
なんなのコレ！

あ～っ！

ビーナス～！！

ヌルヌル

ズブッ！
ズブッ！
ズブッ！
ズブッ！
いや～っ！
お尻に・・・ッ！
や・・・やめ・・
んぐっ
ゴボッ
ゴボッ！
んーっ
んーっ
ズブッ！
ズブッ！
ヌプッ
ヌプッ！
ズブッ！
ズブッ！
ヌプッ
ヌプッ！
ビ・・・
ビーナスッ！
ズブッ！
ズブッ！

ビ・・
ビーナスッ！

ヌプッ
ヌプッ！

いやっ

ズブッ！
ズブッ！

いや～っ！

ズブッ！

ゴボッ
ゴボッ！

い・・イクッ！

んぐっ

ゴボッ
ゴボッ！

イク～～～ッ！

ピシャッ

ピシャアアア～～ッ

ヌプッ
ヌプッ！

ドクドク

ビ・・
ビーナスッ！

フフ・・
ケツ穴だけで
潮噴いてイキやがった・・・

ボタボタ

ジョロ
ジョロ～

ビクンッ

ガキのくせに・・・
いっちょまえに
感じまくりやがって！
さっそく
その敏感な身体を
味わせてもらおうか・・

ハァハァ

ハァハァ

あがっ！

ピクッ
ピクッ

ハァハァ
ハァハァ

ハァハァ

ハァハァ

あがっ！

ピクッ
ピクッ

ハァハァ
ハァハァ

ま・・・
待ってくれ！

タキシード仮面！

なぜ、
あたしらに
こんな仕打ちを・・

あたしらセーラー戦士は
あんたとセーラームーンを
守護するために生まれてきた
戦士！

なのになぜ
あたしらに
手をあげるんだ！

しかも
セーラームーンっていう
許婚がありながら・・

セーラームーンだって
こんなこと許さないよ！

ああ・・
うさぎか・・・・。

うさぎの
ヤツな・・・・・

あいつなら
毎晩ヒィヒィ言わせて
やっているよ・・・

少し前まで
ウブで清楚な
処女だったんだが・・

このところ
ずっと

身体中あらゆる部位を
調教してやったからな・・

もう立派な
メス豚に成長したよ・・・

しかし・・・

あいつはあいつなりに
私の性欲処理に
貢献しているが・・・・

いかんせん
まだガキだしな・・・

私の性欲を
満たすまでには
いたらん・・・

そこで
お前たちの出番だ

ジー

セーラー戦士といいながらも
たいした活躍もできんお前らの
存在価値といえば・・・

私の肉便器に
なることくらいしか
ないだろう！

ヒィ！

いや・・
やめて！

ズイッ

・・・・。

た・・助けて
ジュピター！

それこそが
おまえらクズ戦士の
唯一の存在価値だろ

ぬぷっ！

グイッ

お～これは
締まりのよさそうな・・

いや～っ

ビーナスッ！

いやよ！

お～キツイ
これは・・

いやよっ
ダメだって！

私まだ・・

んー
処女なんだろ・・！

・・・・・。

ぬぷっ！

ズブッ

ズブッ

まて！

いや～っ

いやよ！

まってくれ！

そうよ
私はまだ生娘よ！
だから・・・

処女なんだな・・

許して！

ん・・・

ハァハァ

ハァハァ

ピタ

たのむ！
タキシード仮面
ビーナスに
手をださないでくれ・・・

ハァハァ

ハァハァ

ハァハァ

ハァハァ

ん・・・
手を出すな・・だと！
随分と親友想いだな！

次は
我が身だというのに・・

いいだろう
ジュピターお前は
メインディッシュとして
とっておくつもりだったが・・

・・・・・。

先に
食うとしよう・・

な・・・っ

ニョロ
ニョロ

きゃ～～ああっ！

ウニョ
ウニョ

ビリビリッ

い・・・
いや～～ああああっ！

ビリッ

ビリッ

ビリビリッ

ビリビリッ

ウニョ
ウニョ

ニョロ
ニョロ

ほう・・
いいムネをしてる・・

うさぎのヤツと同じ
○○生とは思えんな・・

いま最高の快楽を
プレゼントしてやるからな・・

ハァハァ

いや・・・

ハァハァ

や・・
やめて・・くれ・・

・・・。

いいのか
言うとおりにしないと・・

ビーナスの処女が
触手どもの
餌食になるぞ・・

ハァハァ

チクッ

いや～ぁあっ

チクッ

チュー

即効性の
媚薬だよ・・

グ・・・

な・・なんだ
コレは・・！

ウグッ

さっそく
効いてきたな

どれ！

くりっ

うっ・・・

はははははっ

うぐっ

なんだ・・
ションベン
漏らしやがったのか・・・

チョロ・・

チョロ
チョロ・・・

ハァハァ
ハァハァ

チョロ
チョロ・・・

ハァハァ
ハァハァ

ああ・・・

ハァハァ
ハァハァ

ああ・・・

ハァハァ
ハァハァ

あぁあぁあぁ・・っ

ハァハァ

乳首つまんだ
だけで
イキやがって・・

ハァハァ
ハァハァ

チョロ・・

ポタポタ・・・

まだまだ
これからだぜ！

う・・うわっ

ゴボッ
ゴボッ
ゴボッ

んーんー

んーんー

んーんー

まて・・・
まってくれ・・・

なんだ
こいつ等・・・

ズボッ
ズボッ
ズボッ

ビリビリ

グイッ

ズブッ
ズブッ

ズブッ
ズブッ

ズボッ！

ズブッ
ズブッ

ははは・・
どうだ触手に
ケツ穴を犯された気分は・・・

ズブッ
ズブッ

ズボッ
ズボッ

ゴホゴホ

カハッ

どうだ・・
私の触手の味は・・・

次は
こっちのほうを
頼もうか・・・

ほら・・・

しゃぶれ！

ズンッ

あ・・・ああっ

ヌポッ

ズボッ

ぬぽっ
ぬぽっ

んーんーっ

おお・・
これはすばらしい
口マ○コだ・・

んーんーっ

これは調教しだいでは
いい肉便器になりそうだ・・

んーんーっ

ほらほら
しっかり咥えろよ・・・

ヌプヌプ

ゴボッ
ゴボッ

ググッ

んんーっ

んーんーっ

おらっ
おらっ

ゴボッ

ゴボッ
ゴボッ

ゴボッ

んーんーっ

おうおう
雑魚戦士の口マンコは
最高だな～おい！

はーっ
はーっ

はーっ
はーっ

よかったな・・
お前らクズでも
私の性欲処理ができるなんて

さて・・
そろそろいただくと
するか・・

はーっ
はーっ

はーっ
はーっ

ああっ
待ってくれ

セーラージュピターの
処女マ○コを・・

それだけは
許して・

黙れ！

一気に処女幕を貫いてやるぞ！

クズ戦士の処女マ○コをな！

やめてくれ・・それだけは・・・

あたしの初めてを奪わないでくれ！

待ってくれ・・・頼む・・・頼・・・

ぴしゅあぁぁぁぁぁ

ズブッ！

おお・・・・入った・・・・

ヌプヌプ

ズブッ！

ズブズブッ

根元までズッポリだ・・・

ヌプヌプ

あ・・ウグッ！

いやぁ！

ヌプヌプ

・・・・・・。

いやぁぁぁぁぁぁ～～っ

ヌプヌプ

生娘の処女幕を破る快感は何度味わってもたまらんな・・

ズブッ！

ああぁぁぁぁぁあっ

あぁぁぁ～～っ

ズブッ！

・・・・・・。

ヌプッ
ヌプッ

どうだ・・
初めての男のモノは・・

ハァハァ
ハァハァ

おう・・
締まる・・締まる・・

ハァハァ
ハァハァ

あうっ
あうっ

ハァハァ
ハァハァ

おうおう・・
いい肉マ○コだな・・

ヌプッ
ヌプッ

セーラー戦士一の
力自慢だけあって・・
マン力のほうも
すばらしい・・・

ズブッ
ズブッ

最高の
肉便器だ・・

ヌプッ
ヌプッ

締まる・・締まる・・

ズブッ

こいつレイプされながら
潮噴いてやがる・・

ズブッ
ズブッ

ハァハァ
ハァハァ

どうした・・
気持ちよすぎて
声もでないか・・！

ああっ
あうっ

なんて締まりのいい
マ○コなんだ・・・

あがっ
あがっ

ハァハァ
ハァハァ

あがっ
あがっ

ハァハァ
ハァハァ

ハァハァ
ハァハァ

ハァハァ

ハァハァ

ハァハァ
ハァハァ

どうだ？
好きでもない男に
処女を捧げた気分は・・・？

あぁぁ・・
いやっ・・

ほらほら・・・
まだまだ楽しませて
くれよ！

ヌプッ
ヌプッ

ズブッ
ズブッ

ズブッ
ズブッ

パンパン
パンパンッ

い・・・
いやぁぁぁぁぁっ！

ハァハァ

なかなかの
名器だったよ！

そろそろ
フィニッシュだな！

ハァハァ
ハァハァ

ハァハァ
ハァハァ

・・・・・・。

あがっあがっ

ハァハァ
ハァハァ

パンパン
パンパンッ

ハァハァ
ハァハァ

パンパン
パンパンッ

いや・・っ

ズブッ
ズブッ

ヌプッ
ヌプッ

ヌプッ
ヌプッ

パンパン
パンパンッ

・・・・・・。

いやだッ
な・・なんだコレ！

ドピュ！

ドピュピュ！

ほらほら喜べ
触手どももも
お前の身体に欲情してるぞ！

タップリ射精してやれ・・
私の触手ども！

ドピュピュ！

いやっ！

いやぁぁぁぁぁぁっ・・・っ！

いやだっいやだっ
いやだっ

ドピュ！

やめろ！
やめてくれ・・・

おおぉぉ・・・
私ももうイキそうだ・・
このまま
膣内にぶちまけて
やるからな！

ドピュ！

ダメだ・・
膣内だけは・・・

ドピュピュ！

ヌプ
ヌプ

ズブッ
ズブッ！

ドピュ！

ズブッ
ズブッ！

ドピュ！

頼むよ・・
膣内は・・膣内は

ドピュピュ！

ドピュ！
ドピュピュ・・・・・・ッ！

おおおぁぁ
ジュピターの
処女マ○コにたっぷり
膣内射精だ・・

ああぁぁぁ・・・

ああぁぁ・・

これでお前も
立派な肉便器だ・・

ウソだよ・・・
こ・・こんなの・・

ああぁぁ・・

い・・・いや・・・

だがなこんなもの
まだまだ
始まりにすぎんよ！

ドロッ
ドロ・・

ゴポッ
ゴポッ！

ゴポッ
ゴポッ！

ドロッ
ドロ・・

奥付

「SLAVE STARS」

発行日 2013年 8月 12日
発行 おとこじゅく
発行者 ななしのいぢ
印刷 ねこのしっぽ様
連絡先 http://ameblo.jp/bunotumikokia/
メール bunotumikokia@yahoo.co.jp

18歳未満の方の購入を禁じます。
Adults Only

To be continued

お前ら屑星は
私の肉便器として生まれてきた
運命なのだ・・・

Promiscuous girls
SLAVE STARS☆

おとこじゅく
なしのいぢ

For Adult Only

成人向

SLAVE STARS

Promiscuous girls

おとこじゅく
ななしのいち

For Adult Only

成人向

このあたりよ
不穏な気配を感じるのは

何この気配・・
妖魔とも違う・・・
新たな敵？！

つべこべ
言わずに！
さっさと
片付けて帰りましょう！

っていうか
夜の学校・・・
あたしこういうの
苦手なんだよ～

そうだな！

な・・
なんなんだ・・
こいつら・・・？

ウニョ！

ウニョ！

いや～っ！

きゃ～っ！

や・・
やめてくれ・・・・っ

やめろ！

悲鳴だっ・・・！

どこから？

上から・・・・・
屋上？

急ぐわよ！

ここよ！

ああっ！

ウラヌス！
ネプチューン・・・・・！

ひ・・ひどい！

ビーナス・・
ジュピター！

お前たち・・
早く逃げろ・・

敵は・・

ズボッ！

あなた達・・・
逃げて・・・・早く・・

ヌチュ
ヌチュ！

クリクリ

グチュ
グチュ！

ヌチュ
ヌチュ！

ズボッ！

ヌチュ
ヌチュ！

ズボッ
ズボッ！

ヌチュ
ヌチュ！

グチュ
グチュ！

ズボッ！

クリクリ

んぐっ
んぐっ

ズボッ
ズボッ！

ヌプッ
ヌプッ！
ズブッ！
ズブッ！
ズブッ！
ズブッ！
ジュポッ
ゴボッ
ゴボッ！
んぐっ
ゴボッ
ゴボッ！
ジュポッ
ズブッ！
ズブッ！
ゴボッ
ゴボッ！
んぐっ

いや～っ！

スリスリ

ズブッ！
ズブッ！

ヌプッ
ヌプッ！

ズブッ！
ズブッ！

ヌプッ
ヌプッ！

んぐっ

ゴボッ
ゴボッ！

ゴボッ
ゴボッ！

んーっ
んーっ

ジュポッ

んぐっ

ゴボッ
ゴボッ！

んーっ
んーっ

ゴボッ
ゴボッ！

ドピュッ！
ゴボッ
ゴボッ！
んぐっ
んぐっ
ドピュッ！
ドピュッ
ドピュッ！
ドピュッ！
ドピュッ
ドピュッ！
ズブッ！
ズブッ！
ゴボッ
ゴボッ！
んぐっ
ゴボッ
ゴボッ！
ドピュッ
ドピュッ！
ドピュッ
ドピュッ！
ズブッ！
ズブッ！

はー
はー

あがっ！

ゲホッ
ゲホッ！

はー
はー

ウラヌス！
ネプチューン！

なんなんだ
こいつら・・・

ヒドイ・・・ッ！

はー
はー

ゴボッ！
ゴボッ！

あがっ！

ゲホッ
ゲホッ！

はー
はー

あわれな
もんだな！

・・・・。

・・・・。

タキシード仮面・・
貴様ッ！

ヌブッ
ヌブッ！

ズブッ！
ズブッ！

ヌブッ
ヌブッ！

セーラー戦士
最強と言われた
ウラヌスと
ネプチューンが・・

穴という穴から
ザーメン垂れ流しながら
イキまくるとはな・・・

これは
いい肉便器に
なりそうだ・・・

ビーナス
ジュピター！
次は
おまえたちの番だ！

タキシード仮面！

まさか
あなたが?!

ビーナス！

きゃあぁぁぁ～っ

まずは
お前からだ！

うにょ
うにょ

ヌルヌル

うにょ
うにょ

ビリビリッ！

ヌルヌル

うにょ
うにょ

いや～
なんなのコレ！

あ～っ！

ヌルヌル

ビーナス～！！

ズブッ！
ズブッ！
ズブッ！
ズブッ！
ズブッ！
いや～っ！
お尻に・・・ッ！
んぐっ
や・・やめ・・
んーっ
んーっ
ゴボッ
ゴボッ！
んーっ
んーっ
ヌプッ
ヌプッ！
ズブッ！
ズブッ！
ヌプッ
ヌプッ！
ズブッ！
ズブッ！
ビ・・
ビーナスッ！
ズブッ！
ズブッ！

ビ・・
ビーナスッ！

ズブッ！
ズブッ！

いやっ

ヌプッ
ヌプッ！

いや～っ！

イク～～～ッ！

ピシャッ

ピシャアアア～～ッ

ヌプッ
ヌプッ！

ドクドク

ズブッ！

ゴボッ
ゴボッ！

い・・イクッ！

んぐっ

ビ・・
ビーナスッ！

フフ・・
ケツ穴だけで
潮噴いてイキやがった・・・

ハァハァ
あがっ！
ハァハァ
ピクッ
ピクッ
ハァハァ
ハァハァ
ピクッ
ピクッ
ハァハァ
ハァハァ
あがっ！
ハァハァ
ピクッ
ピクッ
ハァハァ
ハァハァ
ビクンッ
ジョロ
ジョロ～
ボタボタ
ジョロ
ジョロ～

ガキのくせに・・・
いっちょまえに
感じまくりやがって！
さっそく
その敏感な身体を
味あわせてもらおうか・・

ま・・・
待ってくれ！

なぜ、
あたしらに
こんな仕打ちを・・

タキシード仮面！

あたしらセーラー戦士は
あんたとセーラームーンを
守護するために生まれてきた
戦士！

なのになぜ
あたしらに
手をあげるんだ！

しかも
セーラームーンっていう
許婚がありながら・・

セーラームーンだって
こんなこと許さないよ！

ああ・・
うさぎか・・・・。

うさぎの
ヤツな・・・・

あいつなら
毎晩ヒィヒィ言わせて
やっているよ・・・

しかし・・・

あいつはあいつなりに
私の性欲処理に
貢献しているが・・・・

少し前まで
ウブで清楚な
処女だったんだが・・

このところ
ずっと

身体中あらゆる部位を
調教してやったからな・・

もう立派な
メス豚に成長したよ・・・

いかんせん
まだガキだしな・・・

私の性欲を
満たすまでには
いたらん・・・

そこで
お前たちの出番だ

ジー

セーラー戦士といいながらも
たいした活躍もできんお前らの
存在価値といえば・・・

私の肉便器に
なることくらいしか
ないだろう！

ヒィ！

いや・・
やめて！

ズイッ

・・・・。

た・・助けて
ジュピター！

それこそが
おまえらクズ戦士の
唯一の存在価値だろ

ビーナスッ！

いやよ！

ぬぷっ！

グイッ

お～これは
締まりのよさそうな・・

いや～っ

お～キツイ
これは・・

ぬぷっ！

ズブッ

ズブッ

いや～っ

いやよ！

まて！

まってくれ！

ん・・・

いやよっ
ダメだって！

私まだ・・

んー
処女なんだろ・・！

・・・・・。

処女なんだな・・

そうよ
私はまだ生娘よ！
だから・・・

許して！

ハァハァ

ハァハァ

ピタ

ハァハァ

ハァハァ

ハァハァ

ハァハァ

たのむ！
タキシード仮面
ビーナスに
手をださないでくれ・・

ん・・・
手を出すな・・だと！
随分と親友想いだな！

次は
我が身だというのに・・

いいだろう
ジュピターお前は
メインディッシュとして
とっておくつもりだったが・・

先に
食うとしよう・・

な・・・っ

・・・・・。

ニョロ
ニョロ

きゃ～～ぁぁぁっ！

ウニョ
ウニョ

ビリビリッ

ビリッ

い・・・
いや～ぁぁぁぁっ！

ビリッ

ビリビリッ

ビリビリッ

ウニョ
ウニョ

ニョロ
ニョロ

うさぎのヤツと同じ○○生とは思えんな・・

ほう・・いいムネをしてる・・

いま最高の快楽をプレゼントしてやるからな・・

ハァハァ

ハァハァ

いや・・・

や・・やめて・・くれ・・

ハァハァ

・・・。

いいのか言うとおりにしないと・・ビーナスの処女が触手どもの餌食になるぞ・・

いや～ぁあっ

チクッ

チクッ

チュー

な・・なんだコレは・・・！

即効性の媚薬だよ・・

グ・・・

ウグッ

さっそく効いてきたな

どれ！

くりっ

くりっ

はははははっ

うぐっ

うっ・・・

ああ・・・

ハァハァ

ハァハァ
ハァハァ

ハァハァ
ハァハァ

ああ・・・

なんだ・・
ションベン
漏らしやがったのか・・・

チョロ・・

チョロ
チョロ・・・

ハァハァ
ハァハァ

チョロ
チョロ・・・

ポタポタ・・・

チョロ・・

まだまだ
これからだぜ！

ハァハァ
ハァハァ

ハァハァ
ハァハァ

ああ・・・

あぁぁぁぁ・・っ

ハァハァ

乳首つまんだ
だけで
イキやがって・・

ゴボッ
んーんー
ゴボッ
ゴボッ
んーんー
んーんー
う・・うわっ
て・・・
まってくれ・・・
なんだ
こいつ等・・・
ズボッ
ズボッ
ビリビリ
グイッ
ズブッ
ズブッ
ズブッ
ズブッ
ズボッ！
ははは・・
どうだ触手に
ケツ穴を犯された気分は・・・
ズブッ
ズブッ
ズブッ
ズブッ
ズボッ
ズボッ

ゴホゴホ
カハッ
どうだ・・
私の触手の味は・・・・
次は
こっちのほうを
頼もうか・・・
ほら・・・
しゃぶれ！
ヌポッ
ズボッ
ぬぽっ
ぬぽっ
んーんーっ
おお・・
これはすばらしい
口マ○コだ・・
んーんーっ
ズンッ
あ・・・ああっ
これは調教しだいでは
いい肉便器になりそうだ・・
んーんーっ

ググッ
んんーっ
ヌプヌプ
ゴボッ
ゴボッ
んーんーっ
ほらほら
しっかり咥えろよ・・・
おらっ
おらっ
ゴボッ
ゴボッ
ゴボッ
ゴボッ
んーんーっ
おうおう
雑魚戦士の口マンコは
最高だな～おい！
はーっ
はーっ
はーっ
はーっ
よかったな・・
お前らクズでも
私の性欲処理ができるなんて
さて・・
そろそろいただくと
するか・・
はーっ
はーっ
はーっ
はーっ
ああっ
待ってくれ
セーラージュピターの
処女マ○コを・・
それだけは
許して・
黙れ！

一気に処女幕を貫いてやるぞ！

クズ戦士の処女マ○コをな！

やめてくれ・・それだけは・・・

待ってくれ・・・頼む・・・頼・・・

あたしの初めてを奪わないでくれ！

ズブッ！

ぴしゅあぁぁぁぁ

おお・・・・入った・・・・

根元までズッポリだ・・・

ズブッ！

ヌプヌプ

ズブズブッ

ヌプヌプ

あ・・ウグッ！

いやぁ！

ヌプヌプ

・・・・・・。

いやぁぁぁぁぁぁ～～っ

ヌプヌプ

生娘の処女幕を破る快感は何度味わってもたまらんな・・

ズブッ！

ああぁぁぁぁぁっ

ああぁぁ～～っ

ズブッ！

・・・・・・。

ヌプッ
ヌプッ

どうだ・・
初めての男のモノは・・

ハァハァ
ハァハァ

おう・・
締まる・・締まる・・

ハァハァ
ハァハァ

あがっ
あがっ

あうっ
あうっ

ハァハァ
ハァハァ

おうおう・・
いい肉マ○コだな・・

ヌプッ
ヌプッ

ああっ
あうっ

どうした・・
気持ちよすぎて
声もでないか・・！

なんて締まりのいい
マ○コなんだ・・・

あがっ
あがっ

ズブッ
ズブッ

セーラー戦士一の
力自慢だけあって・・
マン力のほうも
すばらしい・・・

ズブッ
ズブッ

ハァハァ
ハァハァ

こいつレイプされながら
潮噴いてやがる・・

ズブッ

締まる・・締まる・・

ヌプッ
ヌプッ

最高の
肉便器だ・・

ズブッ
ズブッ

・・・・・・。
ハァハァ
ハァハァ
あがっあがっ
ハァハァ
ハァハァ
パンパン
パンパンッ
ハァハァ
ハァハァ
ズブッ
ズブッ
ヌブッ
ヌブッ
ヌブッ
ヌブッ
パンパン
パンパンッ
29
ハァハァ
ハァハァ
ハァハァ
どうだ？
好きでもない男に
処女を捧げた気分は・・？
あぁぁ・・
いやっ・・
ハァハァ
ハァハァ
ほらほら・・・
まだまだ楽しませて
くれよ！
ズブッ
ズブッ
ヌブッ
ヌブッ
パンパン
パンパンッ
いや・・っ
い・・・
いやぁぁぁぁぁっ！
ハァハァ
なかなかの
名器だったよ！
そろそろ
フィニッシュだな！
ハァハァ
ハァハァ
ハァハァ
ハァハァ
・・・・・・。

いやだッ
な・・なんだコレ！
ドピュ！
ドピュピュ！
ほらほら喜べ
触手どもも
お前の身体に欲情してるぞ！
タップリ射精してやれ・・
私の触手ども！
ドピュピュ！
いやっ！
いやぁぁぁぁぁっ・・・っ！
いやだっいやだっ
いやだっ
ドピュ！
やめろ！
やめてくれ・・・
おおぉぉ・・・
私ももうイキそうだ・・
このまま
膣内にぶちまけて
やるからな！
ドピュ！
ダメだ・・
膣内だけは・・・
ドピュ！
ドピュピュ！
ヌプ
ヌプ
ズブッ
ズブッ！
ドピュ！
ドピュピュ！
ズブッ
ズブッ！
ドピュ！
ドピュ！
ドピュ！
頼むよ・・
膣内は・・膣内
ドピュ！
ドピュピュ・・・・・ッ！

おおおぁぁ
ジュピターの
処女マ○コにたっぷり
膣内射精だ・・

ああぁぁ・・

ああぁぁぁ・・・

あぁぁぁ・・

い・・・いや・・・

これでお前も
立派な肉便器だ・・

ウソだよ・・・
こ・・こんなの・・

だがなこんなもの
まだまだ
始まりにすぎんよ！

ドロッ
ドロ・・

ゴポッ
ゴポッ！

ドロッ
ドロ・・

ゴポッ
ゴポッ！

奥付

「SLAVE STARS」

発行日 2013年 8月12日
発行 おとこじゅく
発行者 ななしのいぢ
印刷 ねこのしっぽ様
連絡先 http://ameblo.jp/bunotumikokia/
メール bunotumikokia@yahoo.co.jp

18歳未満の方の購入を禁じます.
Adults Only

To be continued

お前ら屑星は
私の肉便器として生まれてきた
運命なのだ・・・

Promiscuous girls

SLAVE STARS★

おとこしゅく
なしのいぢ

For Adult Only

成人向